



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理財務部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1132

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,553	0.1	102		110		70	
2020年3月期第1四半期	4,548	17.9	62		61		55	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 95百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 65百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	81.21	
2020年3月期第1四半期	64.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,923	7,156	55.4
2020年3月期	15,236	7,103	46.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,156百万円 2020年3月期 7,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				50.00	50.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	7.9	850	20.4	860	20.3	540	18.6	624.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	865,301 株	2020年3月期	865,301 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	829 株	2020年3月期	829 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	864,472 株	2020年3月期1Q	864,590 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(追加情報)	7
	(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、内外需要の急減や外出自粛等の活動規制を受けて、急速に悪化いたしました。政府による緊急事態宣言の解除により、経済活動の回復に向けた動きはあるものの、感染症についての収束時期の見通しが立たない中、先行き不透明感は依然として強く、企業業績へのマイナスの影響は長期化することが見込まれます。

世界経済も、米中の対立や英国のEU離脱の欧州経済への影響が懸念される中、新型コロナウイルスの感染拡大により、大幅な落ち込みとなりました。

ICT業界におきましては、IoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）などの技術進化とともに、「働き方改革」や「新しい生活様式」への取り組みなどを背景とした企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新需要は引き続き拡大傾向にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。

このような経営環境のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は、電子デバイスやネットワーク工事関連が減収となりましたが、パソコン等の情報通信機器が増収となり、45億53百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

損益面につきましては、売上高は横ばいとなりましたが、原価率低減に努め、経費の削減効果もあり、営業利益1億2百万円（前年同期は62百万円の営業損失）、経常利益1億10百万円（前年同期は61百万円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益70百万円（前年同期は55百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、情報通信機器が増収となりましたが、電子デバイスやネットワーク工事関連が減収となり、売上高は25億86百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

損益面につきましては、売上高は微減となったものの、原価率低減と経費削減により、営業利益は25百万円（前年同期比303.6%増）となりました。

「東日本」は、情報通信機器やシステムエンジニアリングサービスが減収となったことから、売上高は9億44百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

損益面につきましては、原価率低減により、営業利益は22百万円（前年同期は1百万円の営業利益）となりました。

「西日本」は、情報通信機器、システムエンジニアリングサービスやフィールドサービスが増収となったことから、売上高は9億92百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と原価率低減により、営業利益は48百万円（前年同期は12百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、23億13百万円減少し、129億23百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2億92百万円、仕掛品が1億6百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が26億11百万円減少するなど、流動資産が23億16百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、23億65百万円減少し、57億66百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が16億81百万円、未払法人税等が3億19百万円、賞与引当金が2億58百万円減少するなど、流動負債が23億57百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、52百万円増加し、71億56百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が26百万円、その他有価証券評価差額金が23百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は55.4%（前連結会計年度末は46.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等、依然として先行き不透明な状況が予想されますが、2020年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,283,151	5,575,363
受取手形及び売掛金	6,080,339	3,469,013
電子記録債権	215,147	149,312
商品	1,053,086	1,035,051
仕掛品	88,105	194,298
その他	78,972	59,651
貸倒引当金	△979	△970
流動資産合計	12,797,822	10,481,719
固定資産		
有形固定資産	1,066,749	1,083,376
無形固定資産	32,846	31,327
投資その他の資産		
投資有価証券	287,205	322,070
敷金及び保証金	456,100	451,283
繰延税金資産	535,449	492,805
その他	67,135	67,231
貸倒引当金	△6,649	△6,660
投資その他の資産合計	1,339,241	1,326,730
固定資産合計	2,438,837	2,441,435
資産合計	15,236,659	12,923,154
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,851,447	2,169,700
短期借入金	1,111,622	1,110,805
未払法人税等	342,597	23,580
賞与引当金	351,700	93,350
役員賞与引当金	16,760	—
受注損失引当金	19,687	94
その他	1,048,134	986,591
流動負債合計	6,741,949	4,384,121
固定負債		
役員退職慰労引当金	82,906	81,315
退職給付に係る負債	1,246,725	1,243,456
資産除去債務	59,967	57,152
その他	1,164	837
固定負債合計	1,390,763	1,382,762
負債合計	8,132,713	5,766,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	2,384,773	2,411,751
自己株式	△2,164	△2,164
株主資本合計	7,035,226	7,062,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,244	110,124
為替換算調整勘定	△17,525	△16,058
その他の包括利益累計額合計	68,718	94,066
純資産合計	7,103,945	7,156,270
負債純資産合計	15,236,659	12,923,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,548,168	4,553,683
売上原価	3,790,068	3,669,684
売上総利益	758,100	883,999
販売費及び一般管理費	820,530	781,139
営業利益又は営業損失(△)	△62,430	102,859
営業外収益		
受取配当金	4,710	4,418
その他	3,527	6,992
営業外収益合計	8,237	11,411
営業外費用		
支払利息	2,057	1,809
為替差損	4,939	1,701
その他	256	270
営業外費用合計	7,253	3,781
経常利益又は経常損失(△)	△61,446	110,489
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△61,446	110,489
法人税、住民税及び事業税	7,090	8,090
法人税等調整額	△12,583	32,198
法人税等合計	△5,493	40,288
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,952	70,201
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△55,952	70,201

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,952	70,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,497	23,880
為替換算調整勘定	7,288	1,467
その他の包括利益合計	△9,209	25,347
四半期包括利益	△65,161	95,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△65,161	95,548

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,611,569	1,033,979	875,909	4,521,458	26,710	4,548,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319	—	—	319	39,569	39,888
計	2,611,888	1,033,979	875,909	4,521,777	66,279	4,588,057
セグメント利益又は損失(△)	6,253	1,785	△12,479	△4,440	△13,114	△17,554

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△4,440
「その他」の区分の損失(△)	△13,114
セグメント間取引消去	△602
全社費用(注)	△44,273
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△62,430

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,586,500	944,573	992,226	4,523,300	30,383	4,553,683
セグメント間の内部売上高 又は振替高	876	—	15	891	55,411	56,303
計	2,587,376	944,573	992,241	4,524,192	85,795	4,609,987
セグメント利益	25,236	22,601	48,869	96,708	1,777	98,486

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	96,708
「その他」の区分の利益	1,777
セグメント間取引消去	△540
全社費用(注)	4,913
四半期連結損益計算書の営業利益	102,859

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。